

「園芸導入事例」、「支援事業」、「研修案内」など紹介します

# わたしも作ったよ！

—園芸研修会編—

## ○11/9阿賀野市園芸研修会を開催しました

11/9(金)、本年度で8回目となった阿賀野市園芸研修会は、新潟県園芸研究センター(聖籠町)の協力により開催されました。現在研究されている「たまねぎ」などの紹介や「県内の園芸拡大の導入事例について」講演をしていただき、各関係機関から「園芸関連支援事業」について説明がありました。研修会に参加した農家からは、「とても勉強になった」などの声がありました。

次年度につきましても研修会を企画して参ります。こんなことが知りたい、見たいと考えている方はぜひ関係機関(裏面参照)にご連絡ください。参加者37名(うち農家24名)

### いちご(越後姫)

暖房代などの費用が大きいためコスト低減を研究。  
→株元に電熱線を設置することで暖房費(灯油代)を抑えられる。



### たまねぎ(水田活用)

近年需要が増えている。秋植えでは定植後の越冬が課題。→丈夫な苗を定植する。(鉛筆の太さ)



阿賀野市イメージキャラクター「ごずっちょ」



### いちじく

#### (コンテナ栽培)

阿賀野市でも栽培農家が増えており、昨年部会が設立されました。  
(いちじく部会員28名)



### いちじく

#### (盛土式根圏制御栽培)

地面に遮根シートを敷き、その上に培土を盛って栽培する方法  
(土壌病害を受けにくい)

## 講演「県内の園芸拡大の取り組み事例について」

### ○園芸二毛作の拡大

- ・えだまめ+アブラナ科野菜  
(キャベツ、ブロッコリー、カリフラワーなど)

### ○水稲育苗ハウス利用での導入

- ・ぶどうアーチ栽培、いちじくコンテナ栽培、トマト契約栽培



講演会の様子

## 栽培スケジュール (例)

### ○園芸二毛作 えだまめ + カリフラワー

○：播種、△：定植、■：収穫

品目/月	4	5	6	7	8	9	10	11
えだまめ	○△			■				
カリフラワー				○	△		■	

※カリフラワーは市の支援事業があります。(下記参照)

### ○水稲育苗ハウス利用 ぶどうアーチ栽培

作型/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ぶどう		新梢管理							
3年目以降		着果管理					収穫	剪定	
水稲	育苗	田植					収穫		

※県の栽培マニュアルもあるので、初心者でも取り組みやすいです。

## 園芸産地化支援事業

(事業計画年度：H27～H32)

- ・事業概要：カリフラワーの産地化を目指すため、栽培農家等に対し、種苗費等の経費を支援する。
- ・対象品目：カリフラワー
- ・補助対象：カリフラワーの栽培に係る種苗費や肥料費等の生産資材、及びダンボール等の出荷資材費の1/2以内を支援する。  
(栽培面積1a当たり2,500円の支援、上限額25,000円)
- ・要件：JA南部予冷センターに出荷
- ・注意事項：3年間補助金を受けた農業者は対象となりません。

## 育苗ハウス集約化・園芸導入支援事業

(事業計画年度：H30～H32)

- ・事業概要：増設する水稲育苗ハウスの整備費を補助する。
- ・要件：①水稲作付面積20ha以上の水稲育苗を集約すること。  
例-1：既存作付面積 7ha + 拡大面積 13ha = 集約面積 20ha  
例-2：既存作付面積 35ha + 拡大面積 5ha + 育苗作業受託 5ha = 集約面積 45ha  
②補助対象となったハウスの空き期間で園芸導入を3年以上実施し販売すること。  
例：いちじく、オータムポエム、トマト、ブドウ など
- ・補助額：整備費用の1/3以内(限度額100万円)

★JA・農林課・普及センターでは、様々な品目の栽培指導や支援を行うなど、園芸生産をサポートしています。  
ご興味がある方は下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】  
 ○JA北蒲みなみ 営農センター(樋口・五十嵐) TEL62-2235  
 ○JAささかみ 本所営農課(石山・早川) TEL25-7252  
 ○新発田農業普及指導センター(野菜) TEL0254-26-9156  
 // (花・果樹) TEL0254-26-9155  
 ○阿賀野市農林課農林振興係(直通) TEL61-2478